



◎電話查詢 ◎營業時間 ◎優惠法 ◎附註

<http://www.city.takahashi.okayama.jp/>

※経済科金、小入科金、生活科金、定額貯金：税引の科金として課税し、1月1日時点の科金額に24時間一定の平均金利を適用し、

城下町散策

備中松山城をはじめ、
数々の文化的価値の高い建物。

JR備中高梁駅周辺には、国指定の名勝や県指定のふるさと村など、
文化的価値の高い建物が集まっています。
のんびり歩きながら、じっくりと「小京都の町並み」を
堪能してみたいかがでしょうか？
実際に歩かなければ見つかることのできない、
小さな感動やドラマに出会えるかも？

MAP H-5 頼久寺庭園

季節で姿を変える枯山水と
サツキの美しい景観。

1605年頃、頼久寺を仮の館としていた小堀遠州
が作庭した名園。堂宿山を借景とした蓬莱式枯山
水で、絶妙な配置の石組や、大海波を表現するサツ
キの刈り込みなどが優れた美的景観を示しており、
国の名勝に指定されています。

MAP H-5 武家屋敷

格式高い町並みを歩くこと、
武士の声が聞こえてくる。

武家屋敷が250mに達して立ち並び、石火矢町ふる
さと村として、岡山県のふるさと村の指定を受けて
います。緑地の南端には白壁の表裏門や土垣が
続き、当時の生活の面影が色濃く残っています。
この一角には、2軒の武家屋敷が公開されています。

MAP H-5 商家資料館

当時の繁栄を思わせる、
土と障壁とした邸宅。

高梁市東部の豪商・池上家の邸宅。1716～1736
年頃（享保年間）の小間物屋に始まり、高梁川を航
行した高梁舟の船主、両替商を営み財を成しました。
入口は古い商家の建物を見学できる展示が
あり、無料の休憩所となっています。

自然を満喫

大自然の中でマイナスイオンをたっぷり
浴びれば、身も心も癒される。

高梁に来て忘れてはいけないのが、何と言っても森林の豊かさ。
市街地に程よく溶け込む緑もよいが、
野性味あふれる自然も楽しめます。
わが国では比肩するものがないほど壮観といわれている「夫婦岩」から
一般にはほとんど知られていない「鈴木の滝」まで
豊かな自然の中でマイナスイオンをたっぷり浴びましょう！

MAP C-7 弥高山公園

遙かな眺めと雲海に出会える
山の上の公園。

標高654mの弥高山中腹にキャンプ場、パンガ
ロー村、ロッジ、貸別荘の施設があります。山頂から
の眺望は、360度のパノラマで、吉備高原の山並
をはじめ、南は瀬戸内海、北は大山と見渡す景色は
壮大。四季折々の自然を満喫することができます。

MAP D-6 磐窟渓

人間の想像力をはるかに超える
自然の神秘に息をのむ。

磐窟洞は日本でも珍しい開型断面層状洞窟で、美し
い洞窟群が豊富にあります。高さ100mに及ぶ白亜
の断崖が連なり、谷底からはそそり立つ奇岩・怪岩
を見上げることができます。四季折々に見せる景色は
技師の美しさを誇り、国指定の名勝地となっています。

高梁市全域 中国自然歩道

中国5県を一周する長距離自然歩道。

中国5県を一周する総延長約2,200kmの長距離
自然歩道です。四季を通じて手軽に、楽しく、安全に
自らの足で歩くことを通じて、豊かな自然や歴史、文化
とふれあい、自然保護に対する理解を深めることを
目的としています。自然公園をはじめ、自然の景観
地や文化財等を有機的に結ぶ自然歩道です。

MAP H-5 備中松山城

“つわものどもが 夢の跡”在りし日のもののふの鼓動を感じて。

標高430mの臥牛山に建つ天守は、国の重要文化財で、現存天守を持つ山城としては最も
高い所にあります。鎌倉時代、秋庭重信が大松山に城を築いたのを起源とし、1683（天和3）
年に水谷勝宗によって3年がかりで修築され、今の天守の姿になりました。登城坂の周
囲は、高さ10m以上の巨大で切り立った岩壁がそびえ、“難攻不落の名城”の面影を感じ
られます。白い漆喰塗りの壁と黒い腰板のコントラスト、空の青に映える美しい天守。秋に
は大手門付近の木々が紅葉し、岩壁が燃えるような朱色に覆われる景色は圧巻です。

MAP H-5 紺屋川筋美観地区

時代に守られてきた、美しい景観を歩く。

高梁川に流れ込む紺屋川は、かつて備中松山城の
外堀の役割を果たしていました。河畔には美しい
桜並木や土蔵が並び、春は桜の香りが漂います。
また、高梁川沿いの土蔵並みは、高梁の歴史を
物語る貴重な景観です。

MAP H-5 郷土資料館

明治の洋館の中には、
桃山式の豪壮な講堂が。
高梁市東部の豪商・池上家の邸宅。1716～1736
年頃（享保年間）の小間物屋に始まり、高梁川を航
行した高梁舟の船主、両替商を営み財を成しました。
入口は古い商家の建物を見学できる展示が
あり、無料の休憩所となっています。

芸術めぐり

西洋画、日本画、彫刻、建築、漫画・・・。
芸術と文化の息吹に触れる。

高梁市には個性豊かな文化施設がたくさんあり、
美術館や資料館巡りも楽しめます。
世界的建築家・安藤忠雄氏が設計した高梁市成羽美術館、
入手困難といわれる幻の「手塚治虫大全集」を収蔵する
吉備川上ふれあい漫画美術館など、優れた文化を発信するまち、
「高梁」を一日かけて堪能しましょう。

MAP H-6 高梁市歴史美術館

高梁の歴史と文化の息吹に触れる。

高梁市歴史美術館は、生涯学習センターとして建設
された高梁市文化交歓館の2階部分に設置されて
います。これまで寄贈等で高梁市に集積された美
術品、あるいは、歴史資料を保存活用するとともに、
高梁の歴史に関する資料、高梁ゆかりの作家の
作品の収集、企画展等を開催しています。

MAP D-7 吉備川上ふれあい漫画美術館

子どもから大人まで
一日中楽しめる珍しい美術館。

全国から寄贈された国内外の漫画、約12万冊を
収蔵、名画館長の漫画家、富木一雄氏の原画や
作品の他、「手塚治虫大全集」や「ガロ」の創刊号が
あります。2階のこころ絵巻では、自由なスタ
イルでくつろぎながら読むことができます。

MAP I-2 うかん常山公園

石造文化が生み出した、美しい石の芸術。

石の風車は最大のもので直径242cm、重さ2tに
及ぶにもかかわらず、その風車程度で回転する。石と
風を結びつけたユニークな彫刻作品です。この大小
7基の風車が並ぶ更生広場「風の舞台」は、多くの
人々の交流の場として様々なイベントが開催されて
います。

MAP F-6 高梁市成羽美術館

人々に自信と希望を与える、素晴らしい芸術が集結。

岡山県初の現代美術館として1953（昭和28）年に開館して、1994
（平成6）年に3回目のリニューアルとなり現在に至っています。成羽
川をイメージした流水廊や自然を借景としたコンクリートのモダンな
外観は、1873（明治6）年に開校、1899（明治32）
年に成羽尋常高等小学校と改称し、現在の場所に移
転、1900（明治33）年、木造平建屋の東校舎・西校
舎が落成しました。

MAP C-5 景年記念館

書道の大家・川上景年（かわかみけいねん）
の秀でた作品群に触れる。

備中町出身の書道家、川上景年の作品など、650
点を収蔵している書道美術館です。数々の名筆ある
賞を受賞し、中国にまで活躍の場を広げた景年の
生涯の作品に触れることができます。

MAP F-6 本丁かぐろロード

備中神楽発祥の地「成羽」で、
神楽でまちおこしに取り組んでいる。

商店会員と町内外からのボランティアにより、神楽
オブジェ（陶器）を一体一体系て手作りして制作。
本丁商店街にて備中神楽のストーリー順に展示して
おり、成羽美術館入口前の公園にも、大型の神楽
オブジェを2体展示しています。

高梁市の主なイベント

春

町家通りの雛まつり

（4月上旬：本町・紺屋川美観地区）

春の弥高つし祭り

（4月下旬：川上町 弥高山公園）

国橋まつり（備中神楽）

（4月下旬：成羽町 日名交流館かぐろ）

吹屋広兼邸花めぐり

（5月頃：広兼邸）

神楽の里でホテルまつり

（6月上旬：福地小学校校庭）

成羽愛宕大花火

（7月最終土曜日：成羽町 成羽川河川敷）

有漢町納涼ふるさと祭

（8月第1土曜日：有漢総合グラウンド）

マンガ絵ぶたまつり

（8月上旬：川上マンガ絵ぶた公園）

備中たかはし松山踊り

（8月14日～16日：JR備中高梁駅前大通り）

愛らぶ高梁 ふれあい広場

（9月頃：紺屋川美観地区周辺）

吹屋ペンガラ灯り

（9月下旬：吹屋ふるさと村）

ヒルクライムチャレンジシリーズ

（10月上旬：市内広域）

小堀遠州の世界 遠州茶会

（10月上旬：頼久寺）

備中ふるさと祭り

（10月中旬：備中町 やすらぎの里）

かわかみふるさと物産まつり

（10月中旬：川上マンガ絵ぶた公園）

なりわ祭り

（10月下旬：成羽総合福祉センター前）

風くるマフェスタ

（11月頃：有漢町 うかん常山公園）

吹屋ペンガラート展

（11月頃：吹屋ふるさと村）

高梁稲荷霜月大祭

（12月第1日曜日：高梁稲荷神社）

愛らぶたかはしふれあいマラソン

（2月27日：高梁市街地）

体よくつくりわ健康マラソン

（3月上旬：成羽中学校周辺）

※日程は主催者の都合により変更になる場合がございます。

銅とベンガラ のまち

ベンガラが語りかける、繁栄の歴史。

国の重要伝統的建造物群保存地区として選定。
格子や塀など、全てがベンガラ色の古い家が
軒を連ねる町の真ん中にたたずむだけで、
古き時代へとタイムスリップさせてくれます。

MAP D-3 旧吹屋小学校

平屋の東・西校舎、2階建ての本館が
今もそのまま残っています。

2012（平成24）年3月まで現役の木造校舎として
国内最古とされた、旧吹屋小学校（県指定重要文
化財）。1873（明治6）年に開校、1899（明治32）
年に成羽尋常高等小学校と改称し、現在の場所に移
転、1900（明治33）年、木造平建屋の東校舎・西校
舎が落成しました。

MAP D-4 広兼邸

映画のロケ地にもなった
豪奢な雰囲気を楽しむ。

1800年頃（享和・文化の頃）小泉銅山とローハ
（硫黄館）製造を営み、巨大な富を築いた大野氏の
邸宅。広兼家の邸宅です。江戸末期に建てられた
様式づくりで、城郭にも劣らない堂々たる石垣は、
今もそのまま当時の富貴ぶりをたたえています。

MAP D-3 西江邸

豪奢でかつ洗練されたその風格は、
今も輝きを失うことにはない。

現代にその豪奢な姿を留める西江邸は、1751（宝暦
元）年に高品質な紅銅の産地となる本山鉱山を開採、紅
銅の原料となる緑銅（ローハ）と紅銅の生産を行った
豪商、西江家の邸宅です。現存する建物の創建は17
04～1715年頃（宝永・正徳年間）です。

MAP D-3 吹屋ふるさと村

文化庁から国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。

赤銅色の石瓦とベンガラ色の外観で統一された、見事な町並みが整然と続く吹屋の
町並み。この町並みこそ、吹屋の長者達が後世に残した最大の文化遺産です。豪商が財に
あかして建てた本郷は、全国各地に見ることができます。しかし、吹屋の特異な点は、個々
の屋敷が豪奢な建物のではなく、且那家が相談の上で石州（今の島根県）から大工の
棟梁たちを招いて、町全体が統一されたコンセプトの下に建てられたという当時としては驚
くべき先進的な思想にあります。

MAP D-3 郷土館・旧片山家住宅

200年余にわたってベンガラの製造・
販売を手がけてきた吹屋を代表する豪商。

旧片山家住宅は、弁柄屋としての店舗を築き、
主屋とともに弁柄製造にかかわる付属屋が立ち並び
「近世弁柄商家の典型」と高く評価され、2006
（平成18）年12月、国の重要文化財に指定されまし
た。

MAP D-4 吹屋銅山苗歌坑道

江戸時代から大正時代まで採掘した銅山。

吉岡（吹屋）銅山は、807（大同2）年に発見されたと
伝えられ、古書に備中の産物に関する記載があり、吹屋の銅山としての記録は、戦国時代尾子氏と
毛利氏の争奪戦以来、17世紀初期（江戸時代初期）
一時、成羽藩の支配下になりましたが、1867年まで、
江戸幕府の天領で代官の支配下で採掘していました。

岡山アクセスマップ



高梁市中心部までの所要時間

岡山自動車道、賀陽ICより国道484号で約15分

岡山自動車道、有漢ICより国道313号で約25分

JR岡山駅より伯備線で備中高梁駅下車

（各駅停車で約50分・特急列車で約35分）

岡山空港より車で約50分

観光協会・観光案内所

高梁市観光案内所 観光駐車場 （一社）高梁市観光協会 有漢町観光協会 成羽町観光案内所 成羽町観光協会 成羽町観光協会吹屋支部 川上町観光協会	高梁市旭町1306 高梁市下町145 高梁市横町1694-4 高梁市有漢町有漢3387 高梁市成羽町下原605-3 高梁市成羽町下原1068-1 高梁市成羽町吹屋838-2 高梁市川上町鎮家469	TEL.0866-22-8666 TEL.0866-22-0233 TEL.0866-21-0461 TEL.0866-57-3212 TEL.0866-42-4325 TEL.0866-42-3216 TEL.0866-29-2222 TEL.0866-48-3475
--	---	--